

ハラスメント相談担当者研修



傾聴等、相談を受ける際に必要なスキルのポイントや、相談対応の流れを学んだ上で相談場面のロールプレイングを行います。

<プログラム例>

	カリキュラム	時間
1. ハラスメントの基礎知識	(1) パワーハラスメント (2) セクシュアルハラスメント (3) マタニティハラスメント等 ※相談担当者として、知っておくべき知識を抑える	40分
	休憩	10分
2. 聞き方のポイント	(1) 傾聴の心構え (2) 傾聴のポイント・技法 (3) 相談担当者が言ってはいけない言葉や態度 【ワーク】対応の仕方のケーススタディ	20分
3. 相談対応の進め方	(1) 相談を受けた時の対応の流れ (2) 相談者へのヒアリングのポイント (3) 行為者へのヒアリングのポイント (4) 第三者へのヒアリングのポイント (5) とるべき措置の検討方法	30分
	休憩	10分
4. ロールプレイング	(1) 相談者ヒアリングのロールプレイング ・ロールプレイング実施と振り返り ・対応ポイントの解説 (2) 加害者ヒアリングのロールプレイング ・ロールプレイング実施と振り返り ・対応ポイントの解説	60分
質疑応答		10分
合計		180分

※内容や時間については、お客様のご要望に合わせてアレンジします。

対象者

ハラスメント相談担当者、人事担当者

講師

公認心理師・シニア産業カウンセラー 新美 智美



問合せ先:株式会社教育デザインラボ

✉ niimi@flourish-sr.jp TEL 0562-85-2642